

# 第83期中間報告書

(2018年4月1日から2018年9月30日まで)

株式会社 **チノ**

証券コード：6850



代表取締役会長  
**荻谷 高夫**

代表取締役 社長執行役員  
**豊田 三喜男**

## チノグループは、 温度ソリューションのエキスパートとして 持続可能な社会の発展に貢献します。

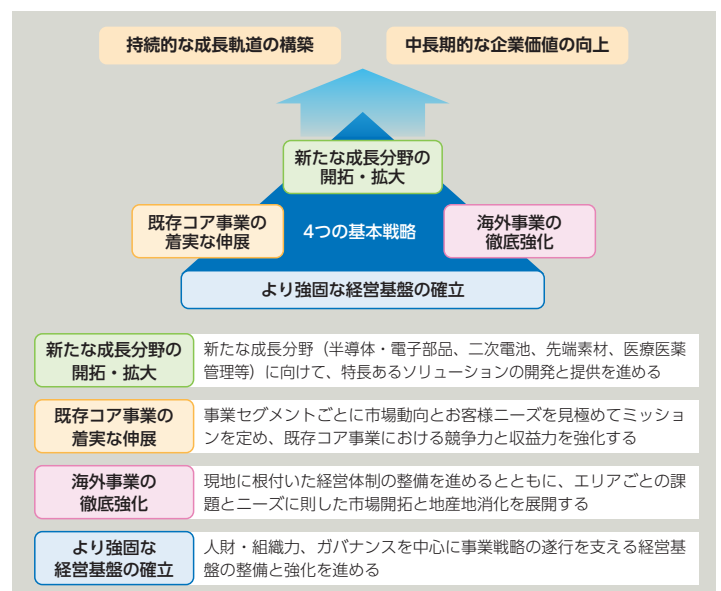
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心から御礼申し上げます。

当社グループは、新たにスタートした中期経営計画に基づき、4つの基本戦略「①新たな成長分野の開拓・拡大」、「②既存コア事業の着実な伸展」、「③海外事業の徹底強化」、「④より強固な経営基盤の確立」を進めています。

当上半期は、販売部門の特販活動を軸に成長分野の需要開拓に向けた製品・システム提案を推進するとともに、イノベーションセンターを中心とした特長ある製品・ソリューションの開発に努めてまいりました。また、生産部門においては設備の自動化等、一層の生産性向上を目指した活動を継続しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 中期経営計画の全体像



## 当上半期の業績について

当上半期における世界経済は、米国の保護主義的貿易政策や中国経済の減速懸念などの不安定要素はあるものの、実体経済が好調な米国を中心に堅調に推移しました。

我が国経済についても、高水準の企業収益を背景に設備投資が回復基調を強め、緩やかな成長を続けています。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画に基づき、需要の増加が見込まれる半導体・電子部品、二次電池、先端素材、医療医薬管理等の成長市場と、これらに関連するIoT分野および航空機・自動車分野に対し、生産、販売・サービス、開発が一体となって需要開拓を推進しています。

当上半期につきましては、受注高は前年同期比7.3%増の11,386百万円となりました。売上高につきましては、計測制御機器、計装システム、センサなどのすべてのセグメントで前年実績を上回り、第2四半期累計期間として過去最高の9,952百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益面も好調に推移し、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前年同期に比べ2倍前後の増益となりました。

チノーグループは中期経営計画の推進を通じて、確かな成長軌道の構築と企業価値の向上を目指してまいります。

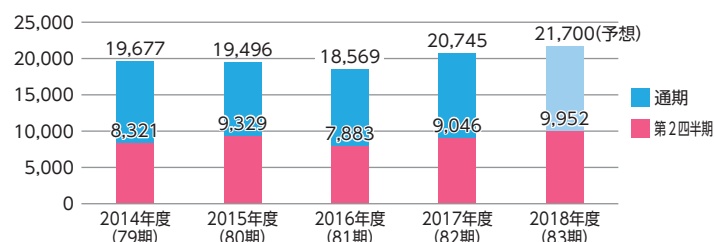
2018年11月

## 連結財務ハイライト

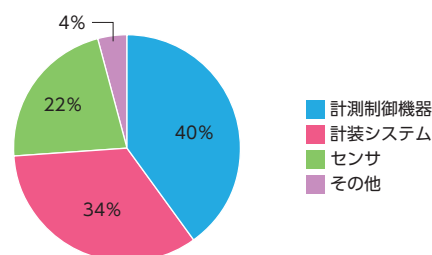
### ◆当第2四半期の概況 (単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減
受注高	10,608	11,386	778
売上高	9,046	9,952	906
国内売上高	7,236	8,089	853
海外売上高	1,809	1,862	53
営業利益	258	533	274
経常利益	312	593	281
親会社株主に帰属する 四半期純利益	170	353	183

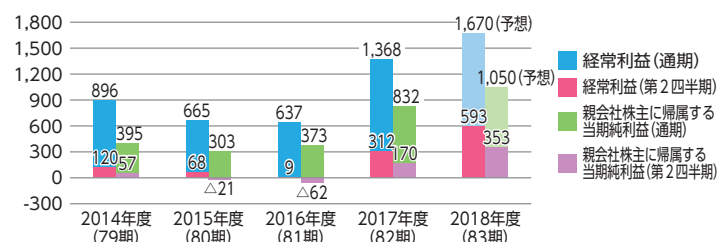
### ◆連結売上高の推移 (単位：百万円)



### ◆当第2四半期のセグメント別売上構成



### ◆経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益の推移 (単位：百万円)



## トピックス

### チノービオトープフォレストが「体験の機会の場」に認定されました

藤岡事業所内に設置したチノービオトープフォレストが群馬県から「環境教育等における体験の機会の場」に認定されました。群馬県知事による認定は当社が第1号であり、全国では17番目の認定になりました。

近年、自然体験活動等を通して環境保全についての理解と関心を深めることが重要になっています。

「体験の機会の場」とは県より認定を受けた自然体験活動および環境保全活動の場に活用されている民間の土地・建物です。今後も、CSR活動の一環としてチノービオトープフォレストを地域の皆様にさらにご活用いただけるように、イベントや環境学習等への取り組みを一層充実してまいります。

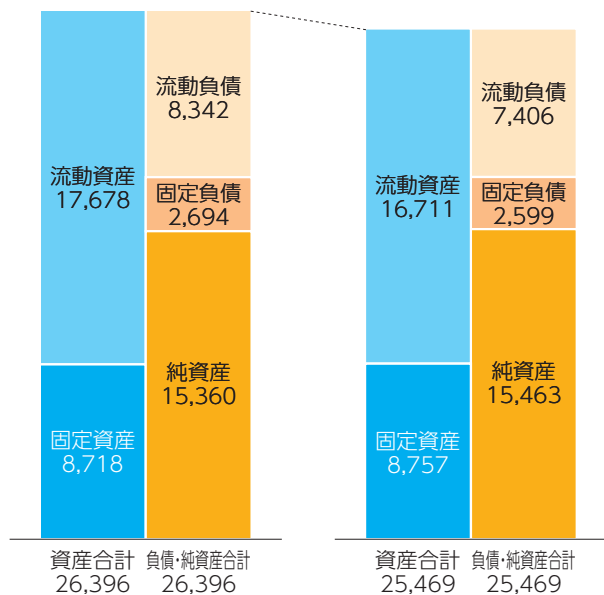


# 連結財務情報

## ◆連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)

前連結会計年度末  
(2018年3月31日現在)

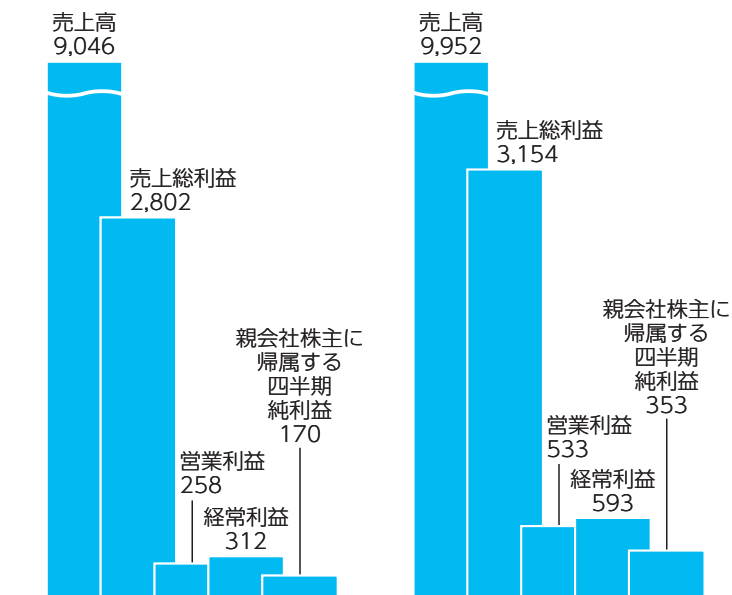
当第2四半期連結会計期間末  
(2018年9月30日現在)



## ◆連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

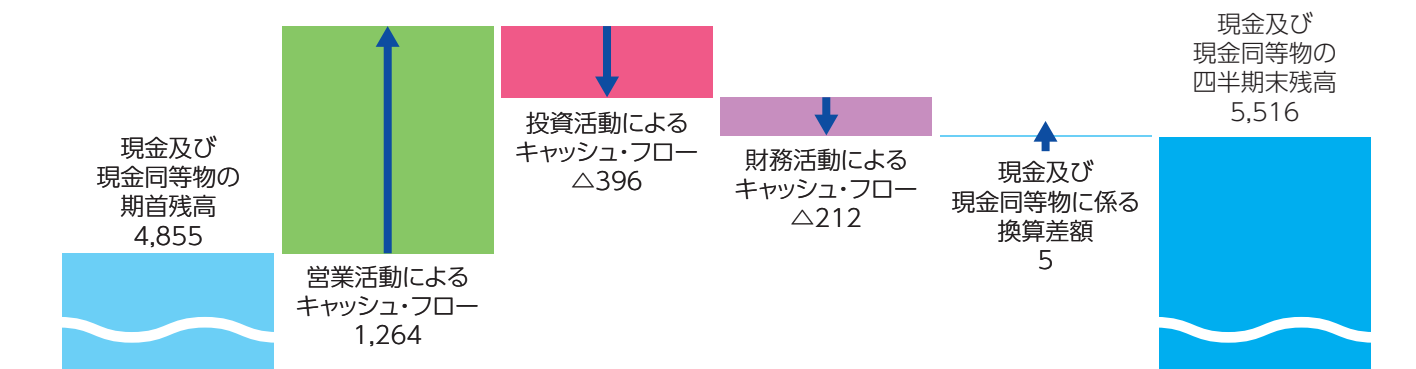
前第2四半期連結累計期間  
(2017年4月1日~2017年9月30日)

当第2四半期連結累計期間  
(2018年4月1日~2018年9月30日)



## ◆連結キャッシュ・フロー計算書の概要

当第2四半期連結累計期間 (単位:百万円)  
(2018年4月1日~2018年9月30日)



# 新製品情報

## 単相サイリスタレギュレータ JM シリーズを発売

2018年4月に単相サイリスタレギュレータ JMシリーズを発売しました。

### 特長

- この製品は、コンパクト、簡単設定、充実した保護・通信機能が特長です。
- ・本体と設定表示器の一体形構成により、制御盤の省スペース化に貢献します
- ・視認性を高めた設定表示器により、現場における負荷の状態確認を容易にします
- ・各種警報機能、通信機能の標準搭載により、システムを保護します

### 導入例

この製品を使うことで、集中管理が必要なシリコン結晶炉、成長炉のヒータの電力制御が可能になり、半導体素材の生産性向上に貢献します。



# 会社概要

- ◆商号 株式会社チノー
- ◆英文商号 CHINO CORPORATION
- ◆創立 1913年3月
- ◆設立 1936年8月1日
- ◆資本金 4,292百万円
- ◆従業員数 (連結)1,012名 (単体)665名
- ◆本社 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号



役員					
代表取締役会長	刈谷 嵩夫				
代表取締役社長執行役員	豊田 三喜男				
取締役専務執行役員	吉田 幸一				
取締役常務執行役員	松本 正				
取締役常務執行役員	清水 孝雄				
社外取締役	吉池 達悦				
社外取締役	生田 一男				
常勤監査役	斉藤 卿是				
社外監査役	原沢 隆三郎				
社外監査役	山下 和彦				
常務執行役員	久永 達夫				
常務執行役員	松岡 夫学				
常務執行役員	福浦 正人				
執行役員	西口 明彦				
執行役員	鈴木 貞二				
執行役員	大森 一				

## 主な事業拠点

名称	所在地
本社・インノベーションセンター	東京都 板橋区
東日本支店	東京都 板橋区
大阪支店	大阪府 吹田市
名古屋支店	愛知県 名古屋市
サービスエンジニアリング事業部	埼玉県 久喜市
ライフサイエンス事業部	東京都 板橋区
海外事業統括部	東京都 板橋区
民生機器営業部	東京都 板橋区
藤岡事業所	群馬県 藤岡市
久喜事業所	埼玉県 久喜市
山形事業所	山形県 天童市

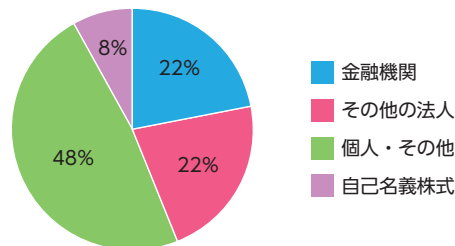
# 株式の状況

- ◆発行可能株式総数 23,820,000株
- ◆発行済株式の総数 9,260,116株
- ◆株主数 5,202名
- ◆大株主

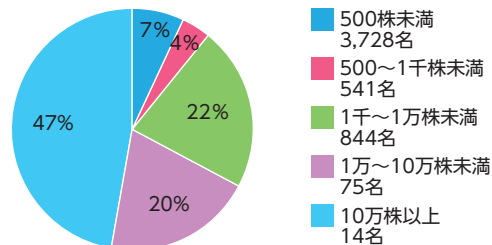
株主名	持株数	持株比率
チノー取引先持株会	1,008千株	11.90%
チノー従業員持株会	383	4.52
株式会社三菱UFJ銀行	338	4.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	280	3.31
株式会社りそな銀行	260	3.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	241	2.85
株式会社ニッカトー	207	2.45
株式会社北浜製作所	182	2.15
日本生命保険相互会社	160	1.89
株式会社共和電業	140	1.65

持株比率は自己株式(787千株)を控除して計算しております。

## ◇所有者別分布状況(所有株式比率)



## ◇所有株数別分布状況(所有株式比率)



# 株主メモ

- ◆決算期日 3月31日
- ◆定時株主総会 6月下旬
- ◆配当金受領株主確定日 3月31日、9月30日
- ◆基準日 3月31日
- ◆公告方法 当社ホームページ (http://www.chino.co.jp) に掲載しております。ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- ◆上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
- ◆株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- ◆単元株式数 100株

## 株式事務手続きのご案内

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
2. 特別口座にて株式を管理されている場合の各種お手続きにつきましては、上記特別口座管理機関にお問い合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号 TEL 03-3956-2111 (大代表)

